

平成 28 年度 研究所研究実績報告書

平成 29 年 3 月 31 日

部門名 増田 吉史

研究所・部門の名称	教職研究部門	
設置年限	平成 27 年 4 月 1 日 ~ 平成 32 年 3 月 31 日	
1. 研究の取組状況		
(1) 教職にある本学卒業生・在学生を対象とする講習・研究の取組み		
① 就学前教育及び幼保小連携に関する講習・研究		
ア, 講習(中央教育審議会委員や優れた実績を残した実践者を講師として招聘し, 次期の幼稚園教育要領や保育指針の改定及び内容に関する理解や幼保小接続に関する研究会を開催。)		
イ, 研究(連携市の職員や実践者を招聘し, 幼児期における「生きる力」の育成と幼稚園教諭・保育士の初年次におけるリアリティ・ショックの程度と離職防止策を研究)		
② 小中学校教育の内容及び教育方法の改善に関する講習・研究		
ア, 講習(文部科学省初等中等教育局専門官や, 小中学校の校長等で優れた実績を残す者を講師として招聘し, 次期の学習指導要領の内容理解, アクティブ・ラーニングを主とした学習指導の展開, プログラミング教育の実際, 児童生徒の発達課題等に関する研究会を実施。)		
イ, 研究(アクションカメラを用いた授業分析及び授業研究の新たな手法の開発)		
(2) 本学の学生を対象とした研究		
・模擬授業の充実方策に関する実践的研究及び教材開発・教育方法の改善について		
2. 研究の成果・概要および公表実績・予定(年月日、開催場所、方法等)		
(1) 教職にある本学卒業生・在学生を対象とする講習・研究の取組み		
① 就学前教育及び幼保小連携に関する講習・研究		
ア, 講習(28年5月7日, 7月2日, 8月22日, 29年1月14日, 3月11日)		
・開催場所; 本学 742 教室, 941 教室, 1028 教室(理科室)		
・方法; 講義・小集団討議法等。演習(乳幼児の学びを深める教育・保育の実際, 等)		
イ, 研究(28年5月から29年2月までの間)		
・方法; 意識調査(アンケート方式, インタビュー方式によるデータマイニング)		
② 小中学校教育の内容及び教育方法の改善に関する講習・研究		
ア, 講習(28年6月11日, 8月6日, 10月22日, 29年1月28日, 2月25日)		
・開催場所; 本学 741 教室, 742 教室, 1028 教室(理科室)		
・方法; 講義, 演習(次期学習指導要領の内容と授業の改善, 道德教育の内容・方法の改善方策アクティブ・ラーニング及びプログラミングの実際, 等)		
イ, 研究(28年7月から29年3月までの間)		
・開催場所; 連携市(公立)小中学校, 本学 742 教室・1028 教室(理科室)等		
・方法; アクションカメラ等を用いて小中学校における授業及び教育実習等における研究授業の分析, 学内での模擬授業(教職専門科目)を録画し, 授業の展開方法や発問の効果, 評価方法の改善策等を分析)		
本報告書作成担当者 所属・氏名	連絡先内線番号	
児童教育学科 宮川保之	415	